

# 日系社会青年ボランティア 平成22年度秋要請集

平成22年10月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.0

SE

22-2

15322

11.7.23

11.7.23

11.7.23

日系社会青年ボランティア 平成22年度秋・要請集

要請番号	職種	国名	受入機関名	新規/交替	ページ
NJ30310F04	文化	アルゼンチン	コルドバ州日本人会	新規	1
NJ30310F02	日系日本語学校教師	アルゼンチン	ラプラタ日本人会	交替	2
NJ30310F03	幼児教育	アルゼンチン	ブエノスアイレス日亜学院	新規	3
NJ30310F01	柔道	アルゼンチン	ラプラタ日本人会	新規	4
NJ22410F04	PC インストラクター	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	新規	5
NJ22410F03	日系日本語学校教師	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	交替	6
NJ22410F02	日系日本語学校教師	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	交替	7
NJ22410F01	日系日本語学校教師	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	交替	8
NJ32410F05	ソーシャルワーカー	パラグアイ	イグアス日本人会	交替	9
NJ32410F06	ソーシャルワーカー	パラグアイ	エンカルナシオン日本人会	新規	10
NJ32410F01	日系日本語学校教師	パラグアイ	エステ日本人会	交替	11
NJ32410F02	日系日本語学校教師	パラグアイ	ラ・コルメナ パラグアイ日本文化協会	交替	12
NJ32410F03	日系日本語学校教師	パラグアイ	アマンバイ日本人会	交替	13
NJ32410F04	日系日本語学校教師	パラグアイ	ラ・パス日本人会	交替	14
NJ30910F28	食用作物・稲作栽培	ブラジル	ロライマ日伯協会	新規	15
NJ30910F29	植林	ブラジル	モンチアレグレ日伯文化協会	新規	16
NJ30910F22	司書・学芸員	ブラジル	ブラジル日本文化福祉協会	新規	17
NJ30910F20	青少年活動	ブラジル	光の子どもたちの会	新規	18
NJ30910F27	青少年活動	ブラジル	アマゾン日伯援護協会	新規	19
NJ30910F21	文化	ブラジル	タウバテ日伯文化協会	新規	20
NJ30910F24	文化	ブラジル	リオ州日伯文化体育連盟	新規	21
NJ30910F01	日系日本語学校教師	ブラジル	カシアスドスール日伯文化協会	新規	22
NJ30910F02	日系日本語学校教師	ブラジル	RS 日本文化及び移民記念館友の会	新規	23
NJ30910F03	日系日本語学校教師	ブラジル	アクレ日伯文化協会	新規	24
NJ30910F04	日系日本語学校教師	ブラジル	ポルトベリヨ日系クラブ	交替	25
NJ30910F05	日系日本語学校教師	ブラジル	サントス日本人会	交替	26
NJ30910F06	日系日本語学校教師	ブラジル	ピンダモニャンガバ日伯文化体育協会	交替	27
NJ30910F07	日系日本語学校教師	ブラジル	カストロ文化体育協会	交替	28
NJ30910F08	日系日本語学校教師	ブラジル	リオグランジドノルチ日伯文化協会	新規	29
NJ30910F09	日系日本語学校教師	ブラジル	ニッポ・カタリネンセ協会	交替	30
NJ30910F10	日系日本語学校教師	ブラジル	ロライマ日伯協会	交替	31
NJ30910F11	日系日本語学校教師	ブラジル	ビエダーデ文化体育協会	交替	32
NJ30910F12	日系日本語学校教師	ブラジル	ヴィクトリア日系協会	交替	33
NJ30910F13	日系日本語学校教師	ブラジル	ピンドラマ農村協会	交替	34
NJ30910F14	日系日本語学校教師	ブラジル	レシフェ日本文化協会	交替	35
NJ30910F15	日系日本語学校教師	ブラジル	ロアンダ文化体育協会	交替	36
NJ30910F16	日系日本語学校教師	ブラジル	イタセリカ文化体育協会	新規	37
NJ30910F17	日系日本語学校教師	ブラジル	ジャカレイ日伯文化体育協会	交替	38
NJ30910F18	日系日本語学校教師	ブラジル	ピアウイ日本文化協会	新規	39
NJ30910F31	日系日本語学校教師	ブラジル	コルネリオプロコピオ文化体育協会	新規	40
NJ30910F23	バドミントン	ブラジル	リオ州日伯文化体育連盟	新規	41
NJ30910F19	野球	ブラジル	アチバイア日伯文化体育協会	新規	42
NJ30910F25	野球	ブラジル	クリチーバ日伯文化援護協会	新規	43
NJ30910F26	野球	ブラジル	インダイアツーパー日伯文化体育協会	交替	44
NJ30910F30	柔道	ブラジル	ニッポ・カタリネンセ協会	新規	45

この要請集は平成22年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。

ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICA ホームページをご覧ください。

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

要請番号( NJ 303 - 10- F - 04 )

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目 (コード 6656 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 文化 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
				2	/
				3	/
	職種(英) Culture 指導科目(英)				23年6月 から

プログラム番号・名 3030000000009 プロジェクト名  
 その他

1) 受入省庁名(日本語) コルドバ州日本人会  
 (受入機関名)(英語) Japanese Association in Province of Cordoba

2) 配属先名 (日本語) コルドバ日本語学園  
 (英語) Academy of Japanese, Japanese Association in Province of Cordoba

3) 任地 コルドバ州コルドバ市  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 710 Km  
 主要都市( コルドバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同会の会員である日系の世帯数は約450で、日系子弟への日本語教育、日亜の国際交流を目的とした活動を行っている。日本語学園は会に付属し、日本語及び日本文化普及を目的とした活動を行なっている。1990年代に非日系人に門戸を開放して以来、非日系人の生徒数が増加し、当会の活動の重要項目となっている。本館本部、学生寮、郊外にある45,000㎡の運動場を一般開放し、会員と共に地域社会の人々も活用している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 過去、多くの日系社会ボランティア(日本語教育関係)が派遣されたため、日本語教育については若手の教師が育ってきている。それに伴い学生数も増加しつつあるが、日本文化紹介や、新規クラスの開講を希望する声がある。日系子弟が多く集まる当会館では、琉球舞踊・三線・琴などの文化クラスが開講されてきたが、沖縄太鼓・エイサーの経験者及び指導者がいないため、レベルの向上が困難である。なお、日系団体とは言え、日本語を理解する人は数少ない。

2) 期待される具体的業務内容  
 沖縄太鼓、エイサーに関して次の活動を行う。  
 ①初心者への指導。  
 ②経験者へのさらなるレベルアップのための指導。  
 ③将来のグループリーダー(指導者)の育成。  
 ④他の文化クラス(琉球舞踊・三線・琴)などと協力した、日本文化の発表会。  
 ⑤現地のアルゼンチン人に対する日本文化紹介、新規クラスの開講。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コピー機、パソコン(日本語入力可)、テレビ、ビデオデッキ、DVDデッキ、ラジカセ、OHP、  
 エイサー大太鼓4台(日本人会所有)、パーランクー40台(個人所有)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・琉球太鼓、エイサー経験者(当会にて3~10年の経験。但し、近年は指導者がいないためレベルはさほど高くない。 ・これから始める青年(年少者~40代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・教諭免許  
 ・学歴  
 ・経験  
 ・実技経験  
 ・性別  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯 ) 気温( 0-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 18 日

要請番号( NJ 303 - 10 - F - 02 )		調査者名: 佐藤 睦美			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			1 /	23年6月 から
プログラム番号・名 3030000000009		プロジェクト名			
その他					

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ラプラタ日本人会 (受入機関名)(英語) Japanese Association of La Plata
	2) 配属先名 (日本語) ラプラタ日本語学校 (英語) Japanese School of La Plata
	3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南東 方向 50 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、日本語や日本文化の普及、青少年の日本語能力の向上・維持(小学校卒業までに日本語能力試験4級合格を目指す)を行っている。また日本文化の紹介・普及行事(ひな祭り、鯉のぼり、七夕、硬筆・毛筆コンクール、学芸会、盆踊り)、日系団体間の親睦を目的とした各種のスポーツ大会に参加。校内教師勉強会、研究会も行っている。日本語教育関係の日系社会ボランティア(シニア含む)が過去に10名派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地では、近年、世代交代により二世・三世の日本語教師が多くなっている。将来のラプラタ校の教師として日本語教授技術のレベルアップが望まれる中、協力者が必要になってきたために要請を行った。前任にあたるシニアボランティア(2002~2004年派遣)は、ラプラタ日本語学校を拠点とし、ブエノスアイレス市郊外南部の他2校(ブルサコ学園、フロレンシオ・パレーラ校)の巡回指導も行っていった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・年少者に対する日本語教育や日本文化紹介、並びに日本との交流に協力する。 ・現地日本語教師の育成支援。(日本語教授法指導) ・南部3校(ブルサコ学園、フロレンシオ・パレーラ校、ラプラタ校)を巡回指導するほか、3校合同勉強会に参加し、アドバイザーを務める。 ・現地教師の研修会での協力及び交流。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インターネット可能。PC 6台、OHP、ラジカセ、TV、ビデオ、DVD可能。教師用教材あり(みんなの日本語 I・II、子供の日本語①・②、にほんごドレミ、にほんごジャンプ、にほんごチャレンジ、スーパーキットなど)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 合計9名(常勤7名、助手2名)。そのうち2名が1世、4名が2世、3名が3世。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭 ・学歴 大卒 ・経験 指導経験 ・小学校経験がない場合、日本語教師5年以上 ・日本語教授法	・性別 教育学 3年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 小中学生を対象とするため 理由: 日本語教師を指導するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( **NJ 303 - 10 - F - 03** )

調査者名: **佐藤 睦美**

国名	職種/指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 幼児教育 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 3030000000009 プロジェクト名  
その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) <b>ブエノスアイレス日亜学院</b> (受入機関名)(英語) <b>Argentine-Japanese Private Institute</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>ブエノスアイレス日亜学院</b> (英語) <b>Argentine-Japanese Private Institute</b>
	3) 任地 <b>ブエノスアイレス市</b> 首都( <b>ブエノスアイレス市</b> )から <b>北</b> 方向 <b>0</b> Km 主要都市( <b>ブエノスアイレス市内</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1927年に開校した日系社会の日本語教室を母体に設立され、ブエノスアイレス市教育庁の認可を受けた幼稚園から高校までの一貫教育校。同校は正規カリキュラムの他、日本語、美術、体育を併せた総合教育を実施している。日系子弟に限らずアルゼンチン社会にも門戸を開き、全校生徒数は470名を数える。現在、JICAシニア海外ボランティア(指導科目「音楽」)が活動中。http://www.nichiagakuin.edu.ar/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今までは日系の生徒が多く、学校教育は家庭教育の延長として捉えられていたが、現在では生徒の非日系の割合も多くなり、学校で意図的に日本の教育の良いところを取り入れ、しつけを行っている。日本文化に対する関心が高まり、幼稚園の生徒数が年々増加しており、経験のある先生のアドバイスが必要となってきている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 幼稚園のクラス担任(3クラス・生徒数90名) 2. 日本語及びスペイン語教師を対象に、絵画・工作・幼児体操・遊戯活動について勉強会を実施する。 3. 幼稚園全体の活動計画作成に関して、サポート・助言を行う。 4. 日本的しつけが学院全体へ浸透する様に、アドバイスを行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <b>テレビ、ビデオ、DVD、PC、ラジカセ</b>

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <b>幼稚園日本語部主任、20~40代、女性3名</b>	5) 業務使用言語 ● <b>スペイン語</b> ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ <b>英語</b> (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 <b>幼稚園教諭</b> ・性別 ・学歴 ・経験 <b>指導経験 5年以上</b> ・絵画制作、幼児体操又は遊戯の指導経験 理由: 業務上必須 理由: 業務上必須		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯) 気温( 0-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 303 - 10- F - 01 )

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目 (コード 7701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	JOCV/SV	日系/短期等 23 年 6 月 から
	指導科目		○ 1 年	2	/	
	職種(英) Judo 指導科目(英)		○ ヶ月	3	/	
プログラム番号・名 3030000000009		プロジェクト名				
その他						

1) 受入省庁名(日本語) ラプラタ日本人会  
 (受入機関名)(英語) Japanese Association of La Plata

2) 配属先名 (日本語) ラプラタ日本人会柔道部  
 (英語) Subdivision of Judo, Japanese Association of La Plata

3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 南東 方向 50 Km  
 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 当会は、ラプラタ市ウルキササ移住地に在住する日系人の相互扶助及び親睦を目的として設立した、会員数約110家族の日本人会である。近郊5日系団体の中心的役割を担っており、現地社会に溶け込んだ一大イベントである盆踊りでは一晩に1万人の入場者を集めるなど、活動が活発である。柔道部は下記パウラ・パレット選手の活躍もあり、4年程前から活動が盛んになっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 当柔道部は11人の日系子弟、5人の成人生徒に加え4人の非日系子弟がおり、生徒の親3人が指導にあっている。1回2.5時間の練習を週3回行う他、約60名が練習する現地のクラブで行われる週3回の稽古にも出向いており、北京オリンピックで銅メダルを取ったパウラ・パレット選手が練習していた地でもあることから、柔道の成績が急速に伸びている。また、日系子弟に柔道を通じて礼儀作法などの日本文化を継承し、柔道を学ぶアルゼンチン人の少年たちを通じて現地社会にも日本文化を広めることを目的としてボランティアを要請するものである。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・ 週3回×2.5時間、ラプラタ日本人会柔道部での稽古・指導  
 ・ 可能であれば、現地クラブ(プロサッカーチーム「エストゥディアンテス」所属柔道部)において週3回の稽古・指導  
 ・ 可能であれば、近隣日本人会の新興柔道部での稽古・指導  
 ・ 日本文化としての柔道を正しく子供達に伝える  
 ・ 年々変化する試合のための実戦技術の指導  
 ・ 柔道を通じた現地の子供と日系子弟との交流の橋渡し

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等の道の場。本人の柔道着は持参願いたい。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導者3名(元警察官2段、体育教師初段、初段)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・ 教諭免許  
 ・ 学歴 高卒  
 ・ 経験 競技経験 10年以上  
 ・ 柔道3段以上  
 ・ 性別 男性  
 性別理由: 成人男子相手にも実戦指導を行うため  
 学歴理由:  
 経験理由: 現指導者には実戦経験が不足しているため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( NJ 224 - 10- F - 04 )

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 PCインストラクター (コード 6452 ) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名  
 その他(ボランティア)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (受入機関名)(英語) National Japanese Association, INC.
	2) 配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (英語) National Japanese Association, INC.
	3) 任地 サントドミンゴ市 首都( サントドミンゴ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語運営部、青年部、高齢者対策実行部、文化部などの担当部があり、日系移住者社会を対象に、文化行事や年間恒例行事の開催、日本語学校の運営、移住者指定大学生奨学金支給事業、移住者生活保護金支給手続き、広報活動などを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、協会運営担当者の世代交代が急務であるが、協会運営に対する若い世代の参画が遅れている。また、現在の運営部担当が高齢のためパソコン操作技術に乏しく、事務処理が効率的に行われていないのが現状である。そこでパソコン端末を活用した情報技術やパソコンソフトの講習会を実施することによって、協会運営の効率化と若い協会の参画を促進する。 同配属先では、8名の日系社会ボランティアが活動している(2010年7月現在。日本語教育関係7名、青少年活動1名。)	
	2) 期待される具体的業務内容 下記を目的に、協会事務所で業務を行う。 1. 協会事務局が所有するパソコン端末・通信機器等の維持管理補助 2. 協会員やその子弟を対象とした情報技術やパソコンソフト教室の開催(上記機器を利用) 3. 協会ホームページ管理や会報誌編集・作成の指導及び補助 4. 協会事務局業務や行事運営への協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC 4台(機種はHP DX2400、Compax EV0310 1501、HP LCD17 FlatPanel、OSはWindows XP、VISTA)、 プリンター1台、コピー機1台	

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会長 各部長 4名 青年会員 複数名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 指導経験	・ 性別 男性 性別理由: 配属先の事情 ・ 学歴理由: ・ 経験理由: 講習会開催のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~34℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)





長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( <b>NJ 224-10-F-03</b> )		調査者名: <b>小島 聡成</b>			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ドミニカ 共和国	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			1 /	23年6月 から
プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名		その他(ボランティア)			
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (受入機関名)(英語) National Japanese Association, INC.				
	2)配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (英語) National Japanese Association, INC.				
	3)任地 サントドミンゴ市 首都( サントドミンゴ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事もを行っている。予算は、生徒からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国の日系社会は日系人以外との混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的に日系青年の要請に至った。ボランティアにより新しい教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に大きく貢献すると期待されている。さらに、日系青年には日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。なお、同配属先には、およそ20年間に渡りボランティアが派遣され、活動を行ってきた。				
	2)期待される具体的業務内容 着任当初は(法)ドミニカ日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備、実施。 2.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備、実施。 3.現地教師の育成(日本語教授法だけでなく、日本人としての道徳や習慣も伝えることが期待される。) 4.成人に対する日本語の授業の実施(ニーズがあった場合) 5.配属先への中間報告及び最終報告の実施。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、 教材:『にほんごうきうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師:9名(全校) 生徒:サントドミンゴ校(首都)60~70名/各地方校2~10名 生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生が対象。		5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・性別 性別理由: ・学歴 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 経験理由:社会人としての礼儀が必要のため ・実務経験2年以上 理由:現地教師への指導も含まれるため。 ・日本語教授法 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				X	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~34℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)				



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( NJ 224 - 10 - F - 02 )

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名  
その他(ボランティア)

1) 受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会  
(受入機関名)(英語) National Japanese Association, INC.

2) 配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会  
(英語) National Japanese Association, INC.

3) 任地 サントドミンゴ市  
首都( サントドミンゴ市 )から 北 方向 0 Km  
主要都市( サントドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事も行っている。予算は、生徒からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
任国の日系社会は日系人以外との混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的に日系青年の要請に至った。ボランティアにより新しい教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に大きく貢献すると期待されている。さらに、日系青年には日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。なお、同配属先には、およそ20年間に渡りボランティアが派遣され、活動を行ってきた。

2) 期待される具体的業務内容  
着任当初は(法)ドミニカ日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。  
1. 担当校の日本語教育に関する計画、準備、実施。  
2. 運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備、実施。  
3. 現地教師の育成(日本語教授法だけでなく、日本人としての道徳や習慣も伝えることが期待される。)  
4. 成人に対する日本語の授業の実施(ニーズがあった場合)  
5. 配属先への中間報告及び最終報告の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、  
教材:『にほんごうきうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師: 9名(全校) 生徒: サントドミンゴ校(首都)60~70名/各地方校2~10名 生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生が対象。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・ 教諭免許	・ 性別	性別理由:
・ 学歴		学歴理由:
・ 経験 社会経験	2年以上	経験理由: 社会人としての礼儀が必要のため
・ 実務経験2年以上		理由: 現地教師への指導も含まれるため。
・ 日本語教授法		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~34℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( NJ 224- 10- F- 01 )	調査者名: 小島 聡成
---------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名  
その他(ボランティア)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (受入機関名)(英語) National Japanese Association, INC.
	2)配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会 (英語) National Japanese Association, INC.
	3)任地 サントドミンゴ市 首都( サントドミンゴ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事もを行っている。予算は、生徒からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国の日系社会は日系人以外との混血化が進んでいるため、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下していることなどに起因した、深刻な教師不足が問題となっている。そこで、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的に日系青年の要請に至った。ボランティアにより新しい教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に大きく貢献すると期待されている。さらに、日系青年には日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。なお、同配属先には、およそ20年間に渡りボランティアが派遣され、活動を行ってきた。		
	2)期待される具体的業務内容 着任当初は(法)ドミニカ日系人協会に配属され、各学校の現状及びボランティアの経験等を考慮の上、ボランティアの担当校を決定する。ボランティアの業務内容は下記の通り。 1.担当校の日本語教育に関する計画、準備、実施。 2.運動会、学習発表会、盆踊り等のイベントの準備、実施。 3.現地教師の育成(日本語教授法だけでなく、日本人としての道徳や習慣も伝えることが期待される。) 4.成人に対する日本語の授業の実施(ニーズがあった場合) 5.配属先への中間報告及び最終報告の実施。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、 教材:『にほんごうき』『にほんごドレミ』『みんなの日本語』		

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師:9名(全校) 生徒:サントドミンゴ校(首都)60~70名/各地方校2~10名 生徒年齢6~17歳 成人クラスは、日本語学校卒業生が対象。	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 社会経験 2年以上 ・実務経験2年以上 ・日本語教授法	・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 社会人としての礼儀が必要のため 理由: 現地教師への指導も含まれるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~34℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( NJ 324 - 10- F - 05 )

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 ) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) イグアス日本人会  
 (受入機関名)(英語) Japanese Association in Yguazu

2) 配属先名 (日本語) イグアス日本人会  
 (英語) Japanese Association in Yguazu

3) 任地 アルト・パラナ県イグアス市  
 首都( アスンシオン市 )から 東 方向 285 Km  
 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 JICA直轄移住地として開設したイグアス移住地は今年の8月で49年を迎える。イグアス日本人会の会員は190世帯となっている。主な事業は日本語学校(幼・小・中学部、高等部)、診療所、薬局、採石場の運営を行うほか、日系社会全般にわたる事業を行っている。また日本大使館への代行事務(戸籍関係)、JICAの助成金事業の他、県庁、市役所との連携による地域振興に貢献している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 パラグアイの日系社会は高齢化が進んでおり、イグアス日本人会においても高齢者対策を重点課題の一つとしている。同対策に対する日本人会会員の認識は低く、その体制づくりが課題となっている。現在、同地派遣中の日系社会青年ボランティアによって、高齢者福祉システム作り・高齢者福祉連絡協議会の活動への支援が行われているが、一部の地区に比べ、要介護の高齢者が多く、地元ボランティアの育成を視野に入れた取り組みの必要性が見られる。そのためにも、具体的な社会福祉システムの構築のために社会福祉の経験と専門知識を有する人材の派遣要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 社会福祉システムの整備・指導。  
 2. 今年度創設された診療所ショートステイの仕組み作りの継続、指導、助言。  
 3. デイケア活動並びにデイケア活動を担っている高齢者福祉活動グループを支援する。  
 4. JICA高齢者福祉ボランティアの介護福祉部会の活動を通じ、パラグアイの日系社会全体の高齢者福祉事業に協力する。  
 5. エステ日本人会(イグアス移住地から40km)においても高齢者対策は重点課題の一つとしているため、同市への巡回指導も掛け持つことになる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コピー機、ファックス、パソコン(インターネット接続可)、プリンター、その他。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 福祉担当理事1名、日本人会事務局長1名、日本人会高齢者福祉ボランティア9名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	---	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・教諭免許  
 ・学歴  
 ・経験 実務経験 5年以上  
 ・性別 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 社会福祉システムについて、指導するため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( **NJ 324-10-F-06** )

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/	23 年 6 月 から
	指導科目			2	/	
イ	職種(英) Social Work 指導科目(英)	3	/			

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) エンカルナシオン日本人会  
(受入機関名)(英語) Japanese Association in Encarnacion

2) 配属先名 (日本語) エンカルナシオン日本人会  
(英語) Japanese Association in Encarnacion

3) 任地 イタプア県エンカルナシオン市  
首都( アスンシオン市 )から 南 方向 370 Km  
主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
エンカルナシオン日本人会、同市在住の日系人の組織として1957年に設立された。日本語学校を運営するほか、老人クラブ、婦人部、青年部を下部組織に有し、敬老祝賀会、成人式、夏祭り等の各種文化イベント、運動会等スポーツイベントを実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
パラグアイの日系社会は高齢化が進んでおり、エンカルナシオン日本人会においても高齢者対策を重点課題の一つとしている。同対策に対する日本人会会員の認識は低く、その体制づくりが課題となっている。現在、同地域派遣中の日系社会青年ボランティアによってデイサービス・福祉ボランティア「いちご会」メンバーの養成・健康講座等が実施されている。今回の日系社会青年ボランティア要請は、地元エンカルナシオン市だけに限定するのではなく、ピラポ並びにラ・パス(チャベス含む)の日本人会がそれぞれ実施している活動に対して、巡回指導も行う。

2) 期待される具体的業務内容  
イタプア県内に派遣されることから、  
1. 地元エンカルナシオン地区において、デイサービス・福祉ボランティア「いちご会」メンバーの養成・健康講座等の実施。  
2. ピラポ地区において、デイサービス・老人会の誕生会等・入浴介助・家庭訪問・福祉グループの勉強会等の実施。  
3. ラ・パス地区(チャベス日本人会含む)において、家庭訪問・訪問介護・デイサービス・健康講座・福祉グループの勉強会等の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
3地区とも、日本人会所有のデイサービス用施設、その他施設・設備、事務機材(ファックス、コピー機など)、音響設備の利用、ボランティアグループ所持の血圧計、体重計などの使用可。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンカルナシオン: 補助的スタッフ(日系二世男性)並びに福祉担当理事(一世男性)。 各地区: 地元福祉ボランティアメンバー6~10名、殆んどが主婦、本邦研修経験者含む。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許	・性別	性別理由:
・学歴		学歴理由:
・経験 実務経験	3年以上	経験理由: 社会福祉システムについて、指導するため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( **NJ 324 - 10 - F - 01** )

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
				23年6月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) エステ日本人会  
(受入機関名)(英語) Japanese Association in Este

2) 配属先名 (日本語) エステ日本人会  
(英語) Japanese Association in Este

3) 任地 アルト・パラナ県エステ市  
首都( アスンシオン市 )から 東 方向 330 Km  
主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ブラジル国との国境の町エステ市の日系人が親睦の組織としてエステ日本人会が構成された。同日本人会は、日本語教育を重点課題の一つとして、日本語学校を運営している。パラグアイ日本人会連合会傘下団体として同連合会が推進する日本語教師養成などにより現地教師の育成を進めている。会員数は少ないが学校行事を中心に運動会などを開催して、日系社会地域交流を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同日本人会の会員は二世から三世へと世代が交代しており、学校生徒も日系ハーフ、非日系が増加して、日本語能力の格差が広がり、生徒の日本語能力に即した教授法が課題となっている。現地教師2名と個人ボランティア教師1名の体制で、最長でも経験7年と教師経験が浅く、現地教師の育成は急務となっている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 生徒に対する日本語授業の実践。  
2. 現地教師の養成指導。(日本語教授法)  
3. 「国語」教育から「日本語」教育への転換期であるため、カリキュラム整備などを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
コピー機、ファックス、パソコン(インターネット接続可)、プリンター、その他。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師2名(経験年数7年と2年)、 個人ボランティア教師1名(一世)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	---	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験  
・ 日本語教授法  
・ 性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由: 現地教師への指導に必要となる。  
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( NJ 324 - 10- F - 02 )

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 8 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/	23年6月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
				3	/	

配属概要	1)受入省庁名(日本語) ラ・コルメナ パラグアイ日本文化協会 (受入機関名)(英語) Paraguayan Japanese Culture Association in La Colmena
	2)配属先名 (日本語) ラ・コルメナ パラグアイ日本文化協会 (英語) Paraguayan Japanese Culture Association in La Colmena
	3)任地 パラグアイ県ラ・コルメナ市 首都( アスンシオン市 )から 南東 方向 130 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ日本人移住の発祥の地「ラ・コルメナ」は当国唯一の戦前移住地で、今年で入植74年目を迎えた。同文化協会は日本語継承を主たる事業の一つに揚げ、日本語と日本文化の伝承のため日本語学校を運営している。下部機関として老人クラブ、婦人部、青年部があり、ほかの日系団体との文化、スポーツ交流を積極的に行っている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 移住の歴史が長い為、移住者一世の高齢化、現地教師の二世から三世への世代交代がみられ、若手人材の確保と育成が重点課題となっている。また、日系生徒が20%以下となる一方で、非日系生徒の割合が高くなってきている。同文化協会としては、現地社会との融和を図るうえで、日本語の学習意欲のある非日系児童はできるだけ受け入れたいとしており、生徒の日本語能力に即したカリキュラムの見直しと教授法の向上が課題となっている。このような中、現地人材育成面への指導、助言ができるボランティアの派遣要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 現地教師に対する指導。 2. 現地教師が実施する校内研修会や、諸活動への支援。 3. 生徒に対する日本語授業の実践。(生徒の日本語能力把握のため) 4. 習熟度別クラス導入によるクラス数削減を準備中のところ、そのためのカリキュラム作成と調整・修正へのアドバイス。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ビデオ、テレビ、CDカセットデッキ。教材「にじ」(パラグアイ教材開発委員会作成)、「ひろこさんのためのしいにほんご」、「にほんごジャンプ」(西語圏年少者向け初級後半)、その他。		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 大卒 ・経験 ・日本語教授法	・性別 教育学 性別理由:なし 学歴理由:カリキュラム作成指導のため 経験理由: 理由:現地教師への指導に必要となる	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
------	---	--	--	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯性) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( NJ 324 - 10- F - 03 )

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 10代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) アマンバイ日本人会  
(受入機関名)(英語) Japanese Association in Amambay

2) 配属先名 (日本語) アマンバイ日本人会  
(英語) Japanese Association in Amambay

3) 任地 アマンバイ県ペドロ・ファン・カバジェーロ市  
首都( アスンシオン市 )から 北東 方向 550 Km  
主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ジョンソン耕地の雇用農移住として入植したアマンバイ地区は今年で入植54年を迎える。アマンバイ日本人会はペドロファンカバジェーロ市内に日本人会を有し、現在の会員は96名である。同日本人会は子弟教育を重点課題の一つとして、日本語幼・小中学校を運営している。主な事業としては領事事務(戸籍関係等)及びJICA事業関連事務(本邦研修)等を取り扱っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
日系子弟の二世から三世への世代交代による日本語能力の低下、日系ハーフや非日系生徒の増加等により、生徒間の日本語能力の格差が広がっており、国語教育と日本語教育を組み合わせた教授法の確立が課題となっている。他方、移住者一世の高齢化・本邦への出稼ぎ等による若手層の空洞化が進み、日本語教師の確保はある程度できて、育成に難渋している状況である。現在、日系社会青年ボランティアのほか、現地教師6名が活動中であるが、引き続き現地人材の育成は急務である。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 生徒に対する日本語授業の実践。  
2. 現地教師に対する指導・アドバイスを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
コピー機、パソコン、楽器は、ピアノ、ピアノカ、リコーダー、木琴等である。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
現地教師は校長を含め6名  
(経験は、22年/12年が2名/11年/6年/3年)

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ その他  
(日本語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: X)  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・教諭免許  
・学歴 大卒  
・経験 実務経験  
・日本語教授法  
・性別  
教育学  
2年以上  
性別理由: なし  
学歴理由: 現地教師への指導のため  
経験理由: 現地教師への指導のため  
理由: 現地教師への指導に必要となる理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
気候(亜熱帯性) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( <b>NJ 324 - 10- F - 04</b> )	調査者名: <b>徳永三規雄</b>
------------------------------------	--------------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグ イ	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)	●交替 9代目	○1年 ○ヶ月	2 3	/ /
				23年6月 から	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) ラ・パス日本人会  
(受入機関名)(英語) Japanese Association in La Paz

2) 配属先名 (日本語) ラ・パス日本人会  
(英語) Japanese Association in La Paz

3) 任地 イタプア県ラ・パス市  
首都( アスンシオン市 )から 南東 方向 420 Km  
主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同移住地は、創立55年を迎える。ラ・パス日本人会は1971年に3地区の自治会が統合してフラム自治会となり、1989年にラ・パス日本人会に改称して現在に至る。現在の会員数は140世帯で、主な事業としてJICA助成金事業の実施、地区内道路の維持管理及び日本語学校、診療所の運営を行っている。また、県、市役所との連携を図り、地域振興に貢献している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同日本人会は日本語教育を重点課題の一つに挙げ、幼児部から中学3年までの授業を行っている。生徒の日系ハーフ、非日系生徒の増加に伴い、日本語能力の格差が広がっており、国語教育と日本語教育を組み合わせた教授法の実現が課題となっている。同日本語学校は、日系社会青年ボランティアのほか、現地教師8名の体制。数年前に日系ハーフ、非日系生徒を対象に会話クラスも設けたが、日本語教授法に基づいた指導を実践する現地人材が育っておらず、人材育成のための派遣要請である。

2) 期待される具体的業務内容

- 生徒に対する日本語授業の実践。
- 現地教師の養成指導、助言。(日本語教授法)
- 学校行事への参加と協力。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
コピー機、ファックス、パソコン(インターネット接続可)、プリンター、その他。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師8名 (経験年数30年/23年/18年/12年/3年が3名/2年、全員女性、一世～二世、年齢層20代～50代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許	・性別	性別理由:
・学歴 大卒	教育学	学歴理由: 現地教師への指導のため。
・経験 実務経験	5年以上	経験理由: 現地教師への指導のため。
・日本語教授法		理由: 現地教師への指導に必要となる。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 28 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/	23年7月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) ロライマ日伯協会  
(受入機関名)(英語) Association for Japan-Brazil in Roraima

2) 配属先名 (日本語) ブラジル農牧公社  
(英語) Embrapa

3) 任地 ロライマ州ボアピスタ市  
首都( ブラジリア )から 北西 方向 4250 Km  
主要都市( ボアピスタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
2008年に設立されたロライマ日伯協会は、ロライマ州における日系社会の地位向上と地域社会との相互理解促進を目的に、09年2月にはロライマ日本語学校を開校。更には、貧困層向けの地域開発プログラム策定にも取り組んでいる。年間予算28千米ドル。ボランティアの活動先であるブラジル農牧公社はとうもろこし、果樹栽培、豆類、乳製品、バイオエタノール、植林、魚の養殖分野の調査・研究を行なっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
本協会はブラジル農牧公社と連携しながら水稻栽培による日本米の品種開発及び栽培技術研究を行う。ロライマ州を含むブラジル北部では、米の栽培は殆ど行なわれていないが、アマソナス州マナウス市の日系企業進出にともなう日本人及び日系人の日本米消費と、パラ州に存在する日系移住地での日系人の日本米消費を見越している。協会は、最終的には栽培技術がロライマ州に普及し、州の発展に貢献することを目指している。現地では、既に研究員が日本米栽培に適した気候や土地についての調査を始めているが、水稻栽培の技術及び知識を有している技術者が不足しているためボランティア派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
現地技術員と協力しながら主に以下の活動を行う。  
1. 様々な品種の米の同定及び品質の評価法を、試験データを基に調査・研究する。  
(具体的には、米粒の大きさ・形の違いから品種の違いを分類化する、など)  
2. 同地域における日本米の水稻栽培技術を普及する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
研究室、事務室、机、コンピューター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
同僚: 研究員1名(博士課程卒業)、職員: 18名(博士課程卒業)、16名(修士課程卒業) 他  
稲作農家 約20家族(40歳~57歳)

5) 業務使用言語  
● ポルトガル語  
( )  
○ その他  
(日本語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: X)  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・教諭免許  
・学歴 修士  
・性別 農学  
・性別理由:  
・学歴理由: 調査・研究などが求められているため  
・経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
気候(熱帯 ) 気温( 25 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 29 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 植林 (コード 1702 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	23 年 7 月 から
	職種(英) Afforestation			2	/	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) モンチアレグレ日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Monte Alegre
	2)配属先名 (日本語) アレンケー市環境局 (英語) Alenquer Environmental agency
	3)任地 パラ州アレンケー市 首都( ブラジリア )から 北 方向 2300 Km 主要都市( サンタレン市 )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アマゾン地域に位置しているアレンケー市環境局では環境保護、違法森林伐採の管理、水と土壌の検査、森林破壊された土地の再生、自然保護への意識向上(住民への啓蒙活動など)等を実施している。年間予算14千米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アマゾン川沿いに位置するアレンケー市は、川の増水により町の浸水被害が頻発する。住民には定職に就けない者が少なくない上に、農業に従事するにも熱帯果樹栽培の知識が乏しいなど、農業での生計も難しい。このような状況を見据え、アレンケー市環境局が打ち出した2010年開始のプロジェクトは育苗事業、魚の養殖、格納庫の整備を中心とするもので、この内、育苗分野でボランティア派遣が要請された。種苗を生産し、この苗を育てる住民に育苗方法を指導し、生計の一助とすることが本プロジェクトの目的であるが、専門的技術を持ったスタッフが不足している。		
	2)期待される具体的業務内容 現地技術者と協力しながら以下の活動を行う。 1. 熱帯果樹(パッションフルーツ、バナナ、パイナップル、アセロラ、アサイ、カムカムなど)の苗を作り、育てるための技術を調査・研究する。 2. 熱帯原生林(アンジローバ、コパイバ、クマルなど)の苗を作り、育てるための技術を調査・研究する。 3. 地域住民へ育苗技術を指導する。 4. 無駄の無い水の利用法を指導する。 5. 苗や農作物を植えるための間隔を検討する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験場1635㎡、トラクター、事務室(パソコン、電話)		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: プロジェクト設計者(日系二世男性) 同僚: アレンケー市環境局勤務の非日系男性3名(全員20歳代後半~30歳代前半)	5)業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 修士 ・経験 ・性別 農学 性別理由: 学歴理由: 調査・研究などが求められるため 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯 ) 気温( 25 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 東 万梨花

要請番号( NJ 309 - 10 - F - 22 )

国名	職種/指導科目 (コード 6401 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 司書・学芸員	●新規 ○交替 代目	●2年	1	/
	指導科目		○1年	2	
	職種(英) Library Science and Museology		○ヶ月	3	
				23年7月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ブラジル日本文化福祉協会 (受入機関名)(英語) Cultural and Welfare Association for Brazil-Japan
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル日本文化福祉協会 図書館 (英語) Library
	3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1100 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブラジルにおける日系社会の中心機関として、文化・教養・スポーツ他各種親睦活動を行うブラジル政府公認の社会公益法人である。会員数約3200名。併設する図書館では、日本語書籍約5万冊の蔵書を有しており、利用者は年間1万人を越す。ブラジル内外の研究者に対し、新聞、書類、書籍など資料閲覧の便宜を図っている。図書館には、これまでに日系社会シニアボランティア1名の派遣実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者が整理・構築した国会図書館のシステムに沿った書籍データベースに加え、定期的に寄贈される書籍を中心とした更なる整理・分類の指導が必要であるため、ボランティアを要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 蔵書データベースシステムに沿って、定期的に寄贈される新規書籍を中心に、各種資料のデータベースを整理・活用出来る人材の育成を行う。 2. 整理されたデータベースを元に既存の関係プログラムを更新し、所蔵図書管理及び利用者の利便を図ると共に、ノウハウを現地スタッフに指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、蔵書5万冊(ブラジルで編纂された移民関係資料、新聞、書籍含む)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 勤務経験1年の女性1名他 入館者: 年間1万6千人(日本人及び日系人が利用)	5) 業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・教諭免許 ・学歴 ・経験 実務経験 2年以上 ・司書	・性別	学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ○無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( <b>NJ 309 - 10- F - 20</b> )	調査者名: 東 万梨花
------------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 青少年活動	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities			3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 光の子どもたちの会 (日系NGO) (受入機関名)(英語) Children of Light Association
	2) 配属先名 (日本語) 光の子どもたちの会 (日系NGO) (英語) Children of Light Association
	3) 任地 セアラ州カノア・ケブラーダ市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2205 Km 主要都市( フォルタレーザ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カノア・ケブラーダ市の貧漁村地域を対象に、地域住民の生活の質の改善を図るために様々な活動を展開している日系NGO。日本のNGOであるチルドレン・リソース・インターナショナル(CRI)と協力関係にある。活動部門は、大きく分けて幼児・小児教育部門(健康教育を含む)、女性グループによる伝統工芸品の生産販売部門、文化・スポーツ振興部門に分かれる。年間予算:約2万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本NGOは、幼児・小児教育部門における情操教育(音楽、図工など)を指導しうる人材が不足しており、とりわけ日本文化(日本の童謡やお遊戯など)を踏まえた情操教育の指導者を必要としている。このような背景から、今般日系社会青年ボランティアの派遣が要請された。また、青年ボランティアが派遣された場合には、可能な範囲での簡易日本語教室開講なども期待されている。なお、活動拠点のひとつであるコミュニティーセンターは、国際ボランティア貯金からの支援によって設立された施設である。	
	2) 期待される具体的業務内容 地域にあるコミュニティーセンターを中心にして、カウンターパートとともに以下の活動を行う。 1. 地元公立学校に通学する子供の学童教室(2クラス、35名)において情操教育(音楽や図工など)の授業補佐を行う。 2. 地域の戸別訪問(58家族)を通して、公衆衛生などの健康教育を行う。 3. 日本語教室の開講を検討する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室など	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:日本人/女性/30歳代/幼児教育・開発教育・国際協力専門/1999年に保育園を設立。2005年に光の子どもたちの会を設立。現在は教育活動に従事。 生徒:6~12歳、35名程度、2クラス	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
------------------	--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
--------------------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 25 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 東 万梨花

要請番号( <b>NJ 309 - 10 - F - 27</b> )
-------------------------------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 青少年活動 (コード 6501 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities			3	/
	指導科目(英)				23年7月 から

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

1) 受入省庁名(日本語) アマゾンア日伯援護協会  
(受入機関名)(英語) Beneficiency Association for Japan-Brazil in Amazonia

2) 配属先名 (日本語) NGOエマウス共和国運動  
(英語) Emaus Republic Movement

3) 任地 パラ州ベレン市  
首都( ブラジリア )から 北 方向 2300 Km  
主要都市( ベレン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
本協会はアマゾンア病院、高齢者施設などを経営している。2009年よりNGOエマウス共和国運動と連携して、日系社会を通じた地域支援を行なっている。NGOエマウス共和国運動は1970年に設立。両親のいない子供や幼少期から思春期に虐待を受けた子供を施設に集め、ダンス・太鼓などの情操教育や、裁縫・アクセサリー作りといった手に職をつける訓練などを実施している。年間予算30千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
NGOエマウス共和国運動では、家庭不和があったり、虐待などで精神的に傷ついたりした子供たちの心を芸術を通して癒す活動を行なっている。施設の子供たちが、心豊かな成人となるためにはコミュニケーション能力の向上や集団生活、情操教育の実施が不可欠である。しかし、現地指導員にはとりわけ情操教育をできる人材が不足しているため、ボランティアが要請された。ボランティアには活動を通じて、エマウスと日系社会との相互連携が活性化することも求められる。

2) 期待される具体的業務内容  
現地指導員と協力しながら主に以下の活動を行う。  
1. 孤児や家庭に問題のある子供などを対象に、歌や踊り、ゲーム、体操、折り紙などのレクリエーションを行う。  
2. 子供とのコミュニケーションを密にとり、現地指導員と共に子供の自立を促すプログラムの立案、年間行事・イベントの企画・運営を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教室、マシン、パソコン、太鼓など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 非日系女性 (NGO総責任者) 他 非日系女性1名 指導対象者: 8歳~17歳の非日系	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験  
・  
・  
性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯 ) 気温( 25 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10 - F - 21 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目 (コード 6656)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 文化	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Culture			3	/
	指導科目(英)				23 年 7 月 から

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) タウバテ日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Taubate
	2) 配属先名 (日本語) タウバテ日伯文化協会 (英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Taubate
	3) 任地 サンパウロ州タウバテ市 首都(ブラジリア)から 南 方向 1100 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約200名の会員を抱える本協会は、日本語学校運営のほか、日本食文化紹介行事、生け花、書道、絵画、民謡の講習を行っている。スポーツ部門ではゲートボールやバレーボールを通じて他の団体と交流している。年間事業予算約3万米ドル。これまで、日本語教育分野の青年ボランティアが4名派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
これまでの日系社会青年ボランティア(日本語教育分野)の派遣により、日本語学校の現地教師への育成がなされ、授業の質が向上した。その結果として生徒数が毎年増加している。非日系人も受け入れており、日系人に限らず地域社会全体で日本文化に対する興味が高まっているが、教えることができる人材が不足しているためボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 日本語学校の生徒へ、日本の伝統文化(珠算、書道、華道、折り紙、踊り、歌等)を教える。  
2. 協会会員と地域学生・市民に対して、日本文化のワークショップを行う。  
3. 文化協会主催行事へ参加・協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教室、図書室、職員室、キッチン、パソコン、プリンター、テレビ、DVDプレーヤー、CDプレーヤー、キーボード、和太鼓

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 日系女性、日本語流暢 現地教師: 5名、教師歴2~4年、日本語流暢 日本語学校生徒: 66名、3歳~72歳、殆どが初級程度	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由、 ・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 指導経験 2年以上 ・ 性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 \_\_\_\_\_ ×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温( 20 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



## 平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名:富永健一郎

要請番号( NJ 309 - 10 - F - 24 )

国名	職種/指導科目 (コード 6656)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 文化	●新規 ○交替 代目	●2年	1	/
	指導科目		○1年	2	/
	職種(英) Culture		○ヶ月	3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) リオ州日伯文化体育連盟  
 (受入機関名)(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Rio de Janeiro State

2) 配属先名 (日本語) リオ州日伯文化体育連盟  
 (英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Rio de Janeiro State

3) 任地 リオデジャネイロ州リオデジャネイロ市  
 首都( ブラジリア )から 南東 方向 1150 Km  
 主要都市( リオデジャネイロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同連盟傘下には21の日系団体があり、連盟の年間行事を通じて他の団体との交流を図り、特に日本語教育、日本文化、スポーツ及び現地特有の農業等の普及と発展を支援している。年間事業予算は約45千米ドル。連盟管轄の日本語学校はリオ市内に1校(モデル校)、郊外に2校(ニテロイ校・カンボグランデ校)、その他市外には6校(フリブルゴ校など)がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 世界から高い評価を受ける現代日本のポップカルチャーには、ブラジルでも高い関心が寄せられている。近年では日本語学習目的が多様化し、従来の就職・留学のような実利志向ばかりでなくマンガ等への関心を動機とする学習者が増えているが、こうしたニーズに応え得る技量と資質を備えた技術者または普及員はほとんどいない。同連盟を通してアニメやマンガの指導員を周辺各地の教育機関や日本語学校に派遣することによって、日系社会や日本語学校の活性化のみならずブラジル社会における日系社会に対するイメージや親近感を高めるのに大きく寄与することが期待されるため、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 同連盟管轄の日本語学校(近隣州も含む)、リオ連邦大学及びリオ州立大学、リオ市内の貧困地域にある公立小中学校、各種イベントなどにおいて、次の技術の紹介と指導を行う。  
 1. マンガ・アニメ製作の基礎的な知識と技術(キャラクター造形、作画技術、アニメーション造形基礎技法、物語構成技術、タイポグラフィ、フォトショップなど)。  
 2. パソコンソフトを使ったマンガ・アニメ構成技術。  
 3. 人気マンガ・アニメの模写技術。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコンなど。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 指導対象機関は、連盟管轄の日本語学校(9校)、連邦大学、州立大学及び私塾等。また、ミナスジェライス州など他州の日本語学校等。  
 対象者: 学生、児童等

5) 業務使用言語  
 ● ポルトガル語  
 ( )  
 ○ その他  
 (日本語)

6) 選考指定言語  
 ☑ 英語 (レベル: X)  
 □ (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 ・教諭免許  
 ・学歴  
 ・経験 実務経験 2年以上  
 ・性別 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
 気候(亜熱帯) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( **NJ 309 - 10- F - 01** )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
				23 年 7 月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) カシアスドスール日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Caxias do Sul
	2)配属先名 (日本語) カシアスドスール日本語学校 (英語) Caxias do Sul Japanese Language School
	3)任地 リオグランジ・ド・スール州カシアス・ド・スール市 首都( ブラジリア )から 南 方向 2000 Km 主要都市( ポルトアレグレ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に私塾としての日本語教室からスタートし、現在は日伯文化協会に組織化された。日本語授業は小グループで毎日行われている。日本語の授業の他に柔道、少林寺、剣道、ヨガ、書道、料理教室を開催している。年間予算1万2千米ドルとまだ小規模のため、今後は協会の規模拡大を目指す。現在、ブラジル日本交流協会からボランティアが1名派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市は50万人以上の工業都市で、イタリア系70%、ドイツ系20%、ポルトガル系10%と、ヨーロッパ移民の街である。勤勉な人が多く、熱心な日本語学習者は日本への留学を志している人が多い。現段階では初級レベルの日本語を教えることはできても、中級を対象とした文法的に系統立てた日本語指導のできる人材がいらないため、日系社会青年ボランティアの派遣が要請された。又、同市は日本人も含め日系人は200人程度と多くはないが、協会を通して日本文化を紹介し、広く日本文化を普及させ、協会の活性化に繋がる活動を行うことも求められている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 中級レベルの学習者に日本語の授業を行う。 2. 教材及びカリキュラムの作成、使用教材の充実化を図る。 3. 日本語の授業の中で日本のしつけや習慣、文化を紹介する。 4. 現地指導者と共に柔道、少林寺、剣道、ヨガ、書道、料理の中から得意な活動を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室一部屋、黒板、机、日本語教材、キッチン、道場

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5)業務使用言語	6)選考指定言語
・生徒: 30名(非日系/成人が殆ど) ・会長: 日系一世/60歳代/男性 ・校長: 非日系/40歳代/女性 ・同僚: 1名(日本人/20歳代/女性)	● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:	性別理由:
	・教諭免許	・性別	性別理由:
	・学歴		学歴理由:
	・経験		経験理由:
	・日本語教授法		理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯 ) 気温( -5 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 東 万梨花

要請番号( **NJ 309 - 10- F- 02** )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/
				23 年 7 月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) RS日本文化及び移民記念館友の会 (受入機関名)(英語) Friends of the Japanese culture and immigration museum in Rio Grande do Sul
	2) 配属先名 (日本語) リオグランジドスール連邦大学/サンタマリア連邦大学 (英語) Rio Grande do Sul Federal University / Santa Maria Federal University
	3) 任地 リオグランジドスール州ポルトアレグレ市 首都( <span style="margin-left: 50px;">ブラジリア</span> )から <span style="margin-left: 50px;">南</span> 方向 2000 Km 主要都市( <span style="margin-left: 50px;">ポルトアレグレ市内</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 50px;">徒歩</span> で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同会は2009年にリオグランジドスール連邦大学及びサンタマリア連邦大学の共同事業として創立された。日本移民及び日本文化の広報事業、日本語教師セミナーの他、2014年にブラジルで開催されるワールドカップの際に来伯する日本人へ対応できる警備員の育成事業を州政府と合同で行う予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
リオグランジドスール連邦大学では日本語学習者が増加をたどる一方であるが、同地域では日本語教師の人口が全体的に少ない。また、教授法について体系的に学んだ教師も殆どおらず、セミナー等を開催する際は講師を遠方から呼んでいる現状である。そこで、会話指導や日本文化の普及ができる青年ボランティアの要請に至った。又、同州は日系移住の歴史も浅く、日本に対する認識もあまり無いことから、歴史についての理解を深めるため事業が開始された。これにともない、それらの資料を収集したり聞き取り調査をすることも求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. リオグランジドスール連邦大学にて、大学生を対象に日本語会話の授業を実施する。また、日本語会話のカリキュラムを作成する。  
2. リオグランジドスール連邦大学にて、日本文化の広報・普及に関するイベントを企画する。  
(例えば日本語教育セミナーなど)  
3. 日系人を対象に、日本語でのパソコン操作方法を導入するコースを受け持つ。  
4. サンタマリア連邦大学にて、歴史資料収集のために日系人への聞き取り調査に同行する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
パソコンWindows XP, ロッカー、日本語図書 約2050冊、電話/ファックス、仕事机・いす、プリンター、スキャナー、コピー機等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: [リオグランジドスール連邦大学] 日系人女性2名 (うち1名は日本語能力試験1級) [サンタマリア連邦大学] 非日系男性1名 指導対象者: 大学生50名/日本語能力は初級	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験  
・ 日本語教授法  
・ 性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯 ) 気温( -5 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名:東 万梨花

要請番号( <b>NJ 309 - 10- F - 03</b> )		調査者名:東 万梨花				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			2	/	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アクレ日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Acre
	2)配属先名 (日本語) アクレ日本語学校 (英語) Acre Japanese Language School
	3)任地 アクレ州リオブランコ市 首都( ブラジリア )から 北西 方向 3000 Km 主要都市( リオブランコ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アカレ州在住の日系人をまとめる組織で2010年に発足したばかりの協会。会員20名。2010年に日本語学習教室を開 設。今後は地域社会へ日本語と日本文化を発信する中枢機関として機能していくことを目指す。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同州の移住者の多くは他州へ移り住み、今ではごくわずかな家族のみが居住している。又、アクセスの悪さから他 州からの往来が少なく、新しい情報が入りにくい。日本のアニメやマンガは流行しているため、日本語学習希望者 を集めて日本語教室を設立したが、教える人材が不足していることから生徒を増やせないという問題に直面してい る。日本語教授経験と教室運営のノウハウを持ち、各生徒に対して適切な教材を選べる人材が必要とされている。 そして、日本人から日本文化を学ぶことによって、地域社会が真の日本文化に触れることを期待し、日系社会ボラ ンティアを要請するに至った。		
	2)期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 成人初級者へ日本語の授業を実施する。(週に5回) 2. 日本文化教室(折り紙、習字、料理教室などの中から得意なもの)の立ち上げ、企画、運営全般に携わる。 具体的には、メンバーの呼びかけ、日程の調整、教室で使う原材料の収集するなど。 3. 日本語教室のカリキュラム作成、年間計画の立案、教材収集など、教室運営に関連する全ての事項。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、机・椅子(30席)、コピー機、パソコン、テレビ、教材は「みんなの日本語」		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート:30代日系女性。ブラジル人学校での 日本語教授歴4年。日本語能力試験2級。 生徒:16名	5)業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 ・ 日本語教授法	・ 性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性熱帯 ) 気温( 15 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( <b>NJ 309 - 10 - F - 04</b> )	調査者名: 東 万梨花
-------------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年	1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)		○1年	2	/	
			○ヶ月	3	/	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ポルトベリヨ日系クラブ (受入機関名)(英語) Porto Velho nikkey club
	2)配属先名 (日本語) ポルトベリヨ日系クラブ (英語) Porto Velho nikkey club
	3)任地 ロンドニア州ポルトベリヨ市 首都( ブラジリア )から 北西 方向 2600 Km 主要都市( ポルトベリヨ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同クラブは非日系の女性リーダーの下、2009年から活発に盆踊り、運動会、文化祭、年に4回のすき焼き会などのイベント運営を再開した。日本語学校は今後のクラブのメイン事業として位置づけられている。その他施設の貸し出し事業なども行っている。会員数は17家族。年間予算1万2千米ドル。今までに日系社会青年ボランティアを3名派遣している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
停滞している日系社会を新役員達が再構築しようとしており、そのメイン事業として文化と日本語教育を二つの柱と考へ、会の運営並びに地域社会の活性化を目指している。私塾として日本語を教えている1世教師(元日系クラブ会長、60代)と日系クラブが協力し、2010年に日本語教室をスタートさせる予定。そのために現在不足している日本語教師が必要であり、ボランティアを要請するに至った。当国における日本語ブーム、日本文化熱とあいまって、潜在的に学習希望者は50名以上見込まれており、教師の確保及び育成が急がれる。

2) 期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. 様々なレベル、年齢の学習者に合わせ、カウンターパートと協議しながら年間目標・計画をたてる。  
2. 学習者に合わせて適切な教材を選び、教室を運営していく。  
3. 日本語能力試験受験希望者や、本邦研修の参加希望者に対し、必要な指導をする。  
4. 現地の日本語教師を養成する。  
5. 日本文化教室(折り紙、音楽、書道などの中から得意なもの)を運営する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教室、黒板、机・椅子、ロッカー、テレビ、CDプレーヤー、教材(テキスト「覚えよう漢字」、文字カード、剣道道具一式(二組)、習字道具(硯))

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長/非日系女性40歳代 現地教師/日系一世男性60歳代(経験10年) 生徒/6歳から日系・非日系約50人	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験  
・ 日本語教授法  
・ 性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯 ) 気温( 25 ~ 35℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 05 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) サントス日本人会 (受入機関名)(英語) Japanese Association in Santos
	2)配属先名 (日本語) サントス日本語学校 (英語) Santos Japanese Language School
	3)任地 サンパウロ州サントス市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サントス日本人会は所有していた旧日本語学校が第二次世界大戦中に接収されていたが、2006年に連邦政府より返還され、領事館の草の根文化無償資金供与により日本語学校を備えた日本文化センターに改修された。2008に再開された日本語学校に現在JICA日系社会青年ボランティアを1名派遣している。日本語学校運営の他、会員間の親睦行事、日系福祉団体支援を実施。年間事業予算額22千米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年から再開された日本語学校には生徒約30名に対して3名の現地教師がいるが、教授レベルの向上には継続的な青年ボランティアの派遣が必要なため、要請に至った。ボランティアには授業の体系化、指導要領の作成なども求められている。前任者は基礎的な授業の進め方についての指導や、授業で使用する教材の選択、その他書道の授業を担当している。
	2)期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 日本語の授業を現地教師と協力して週4回行う。 2. 授業のカリキュラム作成に協力する 3. 日本文化(折り紙、書道、音楽、珠算などの中からできるもの)を紹介しつつ、文化の授業の中に日本語指導も取り込む。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、ファクスなど

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師: 1名 (60歳/一世/教師歴20年/日本語能力試験1級) 生徒: 30名 (児童1クラス/7~13歳、成人1クラス/14歳以上)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 ・日本語教授法 ・性別	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温( 15 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 東 万梨花

要請番号( NJ 309 - 10- F - 06 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) ピンダモニャンガバ日伯文化体育協会  
(受入機関名)(英語) Culture and Sports Association for Japan-Brazil in Pindamonhangaba

2) 配属先名 (日本語) ピンダモニャンガバ日本語学校  
(英語) Pindamonhangaba Japanese Language School

3) 任地 サンパウロ州ピンダモニャンガバ市  
首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km  
主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
会員間の交流や日本の価値感・文化の維持を目的に社会文化活動、スポーツ活動を実施している。また、社会福祉団体や高齢者施設の支援も行っている。会員家族数は190、年間予算は約2万2千ドル。現在JICA日系社会青年ボランティアを1名派遣中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2008年に完成した創立間もない学校にて、現在派遣中の青年ボランティアは日本語の授業(週に8クラス)の他、教師勉強会(週に3時間)を実施し、日本語学校立ち上げのサポートをしている。しかし、学校はまだ立ち上げの段階にあり、年間計画、カリキュラム、クラス編成などを今後決めていく必要があるため、継続してボランティア派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. 日本語授業のカリキュラムを作成する。  
2. 日本語の授業を週に4回(午前及び午後)実施する。  
3. 現地教師育成の為に勉強会を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ラジカセ、パソコン、キーボードなど。教材は初級「みんなの日本語」

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師候補: 4名(女性/二世3名、三世1名/全て未経験者で、教師として現在養成中。) 生徒: 20名(10~70歳/日系・非日系混合)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・教諭免許
- ・学歴
- ・経験 実務経験
- ・日本語教授法

性別 性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 15 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
水道(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 07 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			2	/	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

1)受入省庁名(日本語) カストロ文化体育協会  
(受入機関名)(英語) Culture and Sports Association in Castro

2)配属先名 (日本語) カストロ奨学会  
(英語) Castro Japanese Language School

3)任地 パラナ州カストロ市  
首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km  
主要都市( クリチーナ市 )までの交通手段及び所要時間( パス で約 2 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
日本語学校の運営のほか、施設への寄付を行う社会福祉活動、各国民族舞踏大会に日本舞踊と和太鼓を発表する文化活動、運動会、パークゴルフなどのスポーツ活動を中心とした活動を行っている。年間事業予算は約12万米ドル。日系社会青年ボランティアを2回派遣している。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
カストロ市では医療現場や農業組合など各分野で数多くの日系人が活躍しているが、世代交代が進み、一般的には家庭内で日本語が使われなくなってきている。日本語学習希望者は増加傾向にあるものの教師数が不足していることが課題である。教員不足を補いながら、新たな現地教師の育成・現職の現地教師のレベル向上を図ることが必要であることからボランティアの要請に至った。また、日本語学習者以外の協会会員子弟にゲームやスポーツを通して日本文化を普及することも同時に期待されている。

2)期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. 初級クラスの生徒に対する日本語教育(12クラス、1~5名/クラス、3時間程度/日、週5日程度)及び日本文化の継承と普及を行う。  
2. 教案やテスト問題の更新を行う。  
3. 現地教師の養成(週1回程度)を支援する。  
4. 協会会員子弟に、歌・図工・ゲーム・スポーツなどの中から得意なものを指導する。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
パソコン、テレビ、ビデオデッキ、CDレコーダー、ファクスなど

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
現地教師1名(女性、60歳代、教師歴32年、校長)  
生徒約25名、5~38歳。日本語能力試験3級程度。

5)業務使用言語  
●ポルトガル語  
( )  
○その他  
(日本語)

6)選考指定言語  
☑英語 (レベル: X)  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 ・性別 性別理由:  
・学歴 学歴理由:  
・経験 経験理由:  
・日本語教授法 理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(内陸性温帯 ) 気温( -5 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

調査者名: 東 万梨花

要請番号( NJ 309 - 10- F - 08 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/	23年7月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) リオグランジドノルテ日伯文化協会  
(受入機関名)(英語) Cultural Association for Nippo-Brazil in Rio Grande do Norte

2) 配属先名 (日本語) リオグランジドノルテ教育科学技術連邦研究所  
(英語) Rio Grande do Norte Federal Institute of Science and Technology Education

3) 任地 リオグランデドノルテ州ナタウ市  
首都( ブラジリア )から 北東 方向 2300 Km  
主要都市( ナタウ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同協会は大学での日本語公開講座やスポーツコンテストなどを実施している。会員数350人(うち日系人245人)。年間予算7千米ドル。これまで日系社会ボランティア派遣の実績は無い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同協会は、会館を有しておらず、活動も少ないが、日本語や日本文化に興味を持つ人へ大学の公開講座を通して普及を行っている。学習者80数名~90数名に対し教師は1名であるが、新人教師養成機関等がないため、後継者育成が困難である。又、周辺地域は日本語の学習環境も少なく、要望はあっても日本文化紹介ができる人材に乏しい。その様な環境を打破すべく、ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. 大学の公開講座で、日本語の授業を行う。(授業はひとコマ1時間半、日曜以外毎日)  
2. 現地教師、新人教師との勉強会を最低月1回、可能であれば2週に1回行い、現地教師の日本語教授能力の向上を図ると共に、新人教師の養成に努める。  
3. 書道または剣道を教え、日本文化の普及に努める。  
4. 協会が参加するイベントに協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
設備: テレビ、ビデオデッキ、CDデッキ、DVDデッキ、コンピューター  
教材: (初級) みんなの日本語、(中級) 日本語中級 I

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師: 60代日本人女性1名 新人教師: 2名(日本語能力試験2-3級) 生徒数は現在約80名	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験  
・ 日本語教授法  
・ 性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温( 25 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 09 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	23 年 7 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
3						
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ニッポ・カタリネンセ協会 (受入機関名)(英語) Nipo-Catarinense Association
	2)配属先名 (日本語) ニッポ・カタリネンセ日本語学校 (英語) Nipo-Catarinense Japanese Language School
	3)任地 サンタカタリーナ州フロリアノポリス市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1800 Km 主要都市( フロリアノポリス市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本語学校の運営のほか、太鼓、折り紙、書道など日本文化の普及活動を実施。また、カラオケ大会など会員交流の場を作っている。日系人が少ない地域であり協会役員の一部は非日系人であるが、日本文化に興味がある人が多く、非常に活発な活動が行われている。年間予算28千米ドル。現在日系社会青年ボランティアを1名派遣中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現地の非日系人の間では日本のアニメやマンガのブームにより日本語学習者が急増しているが、教えられる人材が不足している。そのため、継続して青年ボランティアを要請するに至ったが、日本語のみならず日本文化を伝えることも求められている。前任者は1週間に18コマの日本語の授業を担当している。		
	2)期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1.日本語の授業を実施する。(午前及び午後) 2.できれば週2回和太鼓、書道などの日本文化を指導する。 3.日本文化普及のための協会主催イベントに協力する。 4.現地教師を育成する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、テレビ、DVDプレーヤーなど		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師(一世、30代、教師歴6年、教育学部卒)、他3名(教授歴1年程度) 生徒:80名(15~50歳)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 ・日本語教授法 ・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 10 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
23 年 7 月 から					

プログラム番号・名 プロジェクト名

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) ロライマ日伯協会  
 (受入機関名)(英語) Association for Japan-Brazil in Roraima

2) 配属先名 (日本語) ロライマ日本語学校  
 (英語) Roraima Japanese Language School

3) 任地 ロライマ州ポアピスタ市  
 首都( ブラジリア )から 北西 方向 2600 Km  
 主要都市( ポアピスタ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ブラジル国の北部に位置するロライマ州において、日本文化の普及や地域の貧困層に向けた社会プログラムなどの支援を目的に、ロライマ州日伯協会が2008年に設立された。同協会の設立に伴い、地域ぐるみの協力をうけてロライマ日本語学校を09年2月に設立し、日本語コースのほか、カラオケ、折り紙、伝統的な遊びなどを通して日本文化の普及を目指すことになった。現在日系社会青年ボランティアを1名派遣中。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ロライマ日本語学校は新設校で、生徒のほとんどが初級レベルにある。教育方針を定めた上、そのカリキュラムをこれから作り上げるためには、ボランティアの協力が必要になる。また、カウンターパートである現地教師は日本人一世であるものの、日本語教育の経験が浅く一人では対応に限界があるため、日系社会青年ボランティアが授業を受け持つとともに、新しい日本事情や情報・文化の発信と増員教師育成のための協力を行うことが必要不可欠である。

2) 期待される具体的業務内容  
 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
 1. 日本語クラス(子どもから大人まで15名程度)を対象に、日本語授業を行う。(毎日)  
 2. 現地教師の授業のサポートやアドバイスの提供。  
 3. 折り紙や日本の伝統的な遊びの指導。  
 4. 初級カリキュラムの作成と教材選択。  
 5. 学生の日本への関心を高めるための「日本週間」などの協会イベントへの協力。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 教室、黒板

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師(一世、女性、30歳代、日本語教育経験少々) 教務主任(二世、女性、40歳代、日本語教育の経験有り) 指導対象者: 初級クラス	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
---	--	---

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・ 教諭免許
- ・ 学歴
- ・ 経験
- ・ 日本語教授法

・ 性別 性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概地況** 気候(熱帯 ) 気温( 25 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 水道(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 11 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 6 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/	23 年 7 月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) ピエダーデ文化体育協会  
 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association in Piedade

2) 配属先名 (日本語) ピエダーデ日本語学校  
 (英語) Piedade Japanese Language School

3) 任地 サンパウロ州ピエダーデ市  
 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km  
 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 日本語学校の運営のほか、柿祭り、盆踊り、運動会、ゲートボール大会、カラオケ大会などの年間行事を実施している。また、農業関係では営農技術指導、市の農産展などを行っている。これまでに青年ボランティアが5名派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 一時は教師不足、生徒減少に悩まされ、閉校の危機にも立たされたが、3年前から新しく有力な教師が入り、日本語学校に活気が戻りつつある。しかし、未だ教師の入替りは激しくカリキュラムが定着せず現地教師の日本語教育に関するレベルアップが困難である。この様な状況から、現地教師に的確なアドバイスができるボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
 1. 日本語の授業を実施する。(午前及び午後、週5回)  
 2. 日本文化(音楽、料理、書道、折り紙など)の指導をする。  
 3. 新人教師へ日本語教授法の指導をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター (Windows XP)、プリンター付コピー機、テレビ、ビデオデッキ、CDラジカセなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師: 現地教師3名(日本語能力試験1級又は2級保持者、経験年数2~8年) 生徒: 児童38名(5~17歳)、成人8名	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	--	---

資格条件 (資格、免許、性別)及びその理由

・ 教諭免許	・ 性別	性別理由:
・ 学歴		学歴理由:
・ 経験		経験理由:
・ 日本語教授法		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 12 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 8 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
			3	/		
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヴィトリア日系協会 (受入機関名)(英語) Nikkei Association in Vitoria					
	2) 配属先名 (日本語) ヴィトリア日本語モデル校 (英語) Vitoria Japanese Language Model School					
	3) 任地 エスピリットサント州ヴィトリア市 首都( ブラジリア )から 南東 方向 1200 Km 主要都市( ヴィトリア市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会はエスピリットサント州唯一の日系団体であり、会員間の親睦、会員子弟の人間形成・教育の一環として日本語教育を主とした文化活動やスポーツ活動などの事業を行っている。また、地域社会に対しても日本文化、伝統、習慣などを伝えることを試みている。JICAは1984年にモデル校設立の支援をしたほか、これまでに日本語教育分野で日系社会ボランティアを7名派遣している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語学校の生徒減少、教師不足、日系人の日本語離れなどが起こっている中で、非日系の成人にも対応できる教師の育成を図り、日本語だけではなく、日本文化も教えていくことが望まれる。同協会は会員子弟の人間形成・教育の一環として日本語教育を主とした事業を行っており、グローバルな日系社会を目指している。会の発展のために日本の文化や新しい情報をもたらす青年ボランティアは不可欠である。前任者は、日本語の授業の他、日本語・日本文化を普及するべく会報誌の作成も行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 児童(午前)及び成人(午後と夜間)を対象に日本語の授業を担当する。(週4日20時間程度) 2. 日本文化の授業を担当する。 3. 学校行事のための企画、準備、実施に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、職員室、パソコン、コピー機、ビデオカメラ、絵カード他。教科書は『みんなの日本語』、『BASIC KANJI BOOK』、『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE Kana Workbook』、『一、二、三、にほんごではなしましょう』					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 教師歴20年以上 日本語教師: 1名(教師歴5年程度) 生徒: 児童(6~16歳)約10名、成人約15名		5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 ・日本語教授法 ・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					X	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況	気候(亜熱帯) 気温( 20 ~ 35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10 - F - 13 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ピンドラーマ農村協会 (受入機関名)(英語) Rural Association in Pindorama
	2)配属先名 (日本語) ピンドラーマ日本語学校 (英語) Pindorama Japanese Language School
	3)任地 サンパウロ州モジダスクルーゼス市ピンドラーマ地区 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本語学校は1947年の日本人の入植と同時に開校した。当協会では日本語や日本文化の普及活動のみならず、地域の治安維持活動に貢献すると共に、農道の保全活動を行っている。又、ピンドラーマ地区にはJICAの交番プロジェクトにより作られた警察の駐在所がある。年間事業予算は約3万9千米ドル。これまでに日本語教育分野の青年ボランティアが2名派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域の日系子弟が継続して日本語を学習するために、日本語学校は必要不可欠である。その際、保護者の日本語教育への関心の高まり、生徒自身の学習意欲の高まりと日本語力向上には、日本語教授の専門的知識を有している日系社会ボランティアのサポートが必要であるという考えから要請された。又、魅力的な学校づくりをしていくために、情操教育や日本文化の指導も求められている。
	2)期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1.日本語の授業を担当する。 2.お話大会に参加する生徒へ指導する。 3.現地教師へ日本語教授法を指導する。 4.可能であれば音楽(歌・電子ピアノ・笛など)や体育(陸上など)の指導をする。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等。 パソコン、コピー機、電子ピアノ、テレビ、DVDプレーヤー、教材は『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ』

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師1名(女性/日本語指導歴1年/保母資格あり)、校長1名 生徒:28名(4~15歳)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )
------------------	---	---	---------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由	- 性別	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:
--------------------	------	---------------------------------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 10 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( <b>NJ 309 - 10- F - 14</b> )	調査者名: 東 万梨花
------------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/
				23 年 7 月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) レシフェ日本文化協会 (受入機関名)(英語) Japanese Cultural Association in Recife
	2) 配属先名 (日本語) レシフェ日本語学校/ペルナンブコ連邦大学/リモエイロ市立中学校 (英語)
	3) 任地 ペルナンブコ州レシフェ市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2100 Km 主要都市( レシフェ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約130世帯の会員を抱える同協会は、日本語学校・高齢者活動センター運営のほか、太鼓やよさこいソーランなどの日本文化普及や地元での文化交流を行っている。また、日系人の会員間の親睦・地域貢献を目的とした運動会などの年間行事も開催している。年間事業予算は約8万6千米ドル。これまで日本語教育分野の日系社会青年ボランティアが6名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域の日本語への関心の高まりを受け、領事館・文化協会・日本語学校が一体となって日本語普及活動を行い始めた。その結果、ペルナンブコ連邦大学で本格的に日本語講座がスタートし、リモエイロ市の公立中学校(レシフェ市から70キロ)では課外授業に日本語の授業が組み込まれたが、現地には日本語を教える教師が不足している。現在派遣中のボランティアが現地教師の育成を行なっているが、引き続きボランティアの協力が必要である。
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. レシフェ日本語学校で、日本語を教える。(週に1回) 2. 連邦大学の公開講座で、日本語を教える。(週に2回) 3. リモエイロ市立ジョアンドアルテ中学校で、日本語の教授に関する支援を行なう。(週に2回) 4. 新人教師を対象に、日本語教授技術の向上を支援する。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、職員室、パソコン、CD及びDVDプレーヤー、テレビ、コピー機など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性(日本語能力試験1級) 指導者: 日本語学校学習者5名(上級クラス)、連邦大学学習者30名(日本語学習歴1年程度)、リモエイロ市立学校の教師5名(日本語レベル初級)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 実務経験 ・日本語教授法	性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------------------	---	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温( 20 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 15 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	23年7月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
3	/					
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ロアンダ文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association in Loanda
	2) 配属先名 (日本語) ロアンダ日本語学校 (英語) Loanda Japanese Language School
	3) 任地 パラナ州ロアンダ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( クリチーナ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本語学習支援の他、青少年の健全な心身の育成としてゲートボール、ソフトボール、卓球などのスポーツを実施している。2000年から2006年の間に日系社会青年ボランティアを合計3名派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年の日系社会青年ボランティアの帰国後、現地教師が日本語学校を続けていたが、教師は高齢により存続することができず日本語学校は2008年12月に閉校した。しかし、子弟の保護者の「子供たちに日本語を伝承していき、更に将来は子供たちが日本とブラジルの友好に貢献して欲しい」、という熱い想いにより、日本語学校は再び開校された。新しい現地教師は、日本語能力と指導力が課題事項として残っており、現地の教師へ技術移転できるボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 日本語の授業を担当する。(週に5回) 2. 日本語授業のカリキュラムを作成する。 3. 現地教師に日本語の教授法を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、キーボード、ラジオ、カセット、太鼓、テレビなど		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性2名(日本語の日常会話可能) 学習者: 6歳~16歳、約30名(日本語能力試験3~4級) 成人 約10名	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 ・ 日本語教授法	学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 16 )

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) イタペセリカ文化体育協会  
 (受入機関名)(英語) Cultural and Sports association in Itapecerica

2) 配属先名 (日本語) イタペセリカ日本語学校  
 (英語) Itapecerica Japanese Language School

3) 任地 サンパウロ州イタペセリカ市  
 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km  
 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1935年設立の同協会の会員数は約500名であり、日本語学校の運営のほか、こどもの日、運動会、芸能祭などの行事を通じて日系社会のみならず地域住民との交流活動に積極的に取り組んでいる。年間事業予算は約17千米ドル。今回がはじめての日系社会ボランティア派遣の要請になる。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 戦前に設立された同日本語学校は、これまで長い間地域の日系社会における日本の文化と伝統を継承するための中心的役割を担ってきた。ところが、近年は世代交代等により日系子弟は日本語離れ傾向にあり、地域として継承語としての日本語学習環境の衰退を危惧している。日本語のネイティブスピーカーであり、現代の日本事情に精通する日系社会ボランティアの派遣をもって、課題として指摘される教科指導技術の低下等を改善し、学習環境の活性化を目指すために、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 現地教師と協力しながら以下の活動を行う。  
 1. 週3日程度(場合によっては土曜日も含めて4日)、同校の生徒(10歳~13歳程度)に対して日本語授業(読み書き、会話、習字等を含む)を実施する。  
 2. 加えて、日本の唱歌・童謡、体操、踊り、ゲーム、文化等のうち可能な情操教育を指導する。  
 3. 日本への渡航希望者(成人)を対象に、日本語日常会話の上達を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 オルガン1台、日本語教材(にほんごドレミ等)など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 教師: 現地教師1名(経験年数18年、女性)、  
 教師見習い1名  
 生徒: 児童20名(6~15歳)、成人若干名

5) 業務使用言語  
 ● ポルトガル語  
 ( )  
 ○ その他  
 (日本語)

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: X)  
 (レベル: )

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・教諭免許
- ・性別
- ・学歴
- ・性別理由:
- ・経験
- ・学歴理由:
- ・日本語教授法
- ・理由:
- ・理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車   x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

**概地況** 気候(亜熱帯) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 17 )

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV	日系/短期等 23年7月 から
	指導科目			2	/	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/	
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ジャカレイ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Cultural and Sports association for Japan-Brazil in Jacarei
	2)配属先名 (日本語) ジャカレイ日本語学校 (英語) Jacarei Japanese Language School
	3)任地 サンパウロ州ジャカレイ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 70年設立の同協会の会員数は205家族であり、日本語学校の運営のほか、敬老会、運動会、農産展などの行事を通じて日系社会のみならず地域住民との交流活動に積極的に取り組んでいる。これまで青年ボランティアを3名派遣。年間事業予算は約1万2千ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、非日系も含め生徒数・入学希望者は増加傾向にあるものの現地教師の経験が浅く、十分な対応ができていない。新人教師に対する日本語教授技術のレベルアップやカリキュラム作りなど、日本語指導体制の整備が緊急課題であるため、本要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 次の活動を現地関係者と協力しながら行う。 1.日本語授業を行い(週3日程度)、教材やカリキュラムの作成を支援する。 2.現地教師の日本語教授法のレベルアップを支援する。 3.日本文化(習字、折り紙、工作、踊り等のうち可能なもの)の授業を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、テレビ、ビデオデッキ、コピー機、プリンターなど		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師:1名(日系2世、30歳代) 指導対象者:幼児コース2名(複式)、子どもコース約20名(複式)、成人コース約30名(単式)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 ・日本語教授法 ・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 18 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 ) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) ピアウイ日本文化協会  
(受入機関名)(英語) Japanese Cultural association in Piaui

2) 配属先名 (日本語) ピアウイ日本文化センター  
(英語) Japanese Cultural Center in Piaui

3) 任地 ピアウイ州テレジーナ市  
首都( ブラジリア )から 北東 方向 1800 Km  
主要都市( テレジーナ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ピアウイ日本文化協会の活動を発展させるために2010年3月に新たに発足したピアウイ日本文化センターはパラ州ベレンの汎アマゾン日伯協会の会員団体である。会員約35名(内日系17名)。JICAの日系研修を受けたことのある会員もいる。年間予算69千米ドル。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
日系一世の会長を中心とした同会では、活動のメインとして日本語教育を開始することを計画中である。学習希望者の中には日本の大学などで勉強した経験のあるメンバーもいるが、勉強を継続する学習環境がなかった。2010年8月から日本語教室をスタートする予定で、現地教師の候補者がいるものの、日本語を教えた経験がないために、専門的に日本語を教授できるボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。  
1. 日本語の授業を担当する。  
2. 現地教師に日本語の教授法を指導する。  
3. 日本文化教室や毎年開催される「日本週間」を企画・実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教室(大学を借用予定)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
配属先スタッフ: 会長 70歳代男性 1名  
現地教師候補3名(日本人・日系・非日系女性各1名)  
生徒: 希望者25名(成人)

5) 業務使用言語  
● ポルトガル語  
( )  
○ その他  
(日本語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: X)  
□ (レベル: )

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・教諭免許
- ・学歴
- ・経験
- ・日本語教授法

性別 性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車   ×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯 ) 気温( -5 ~ 35℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号  
21/0

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 31 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年	1	/
	指導科目 日本語		○ 1年	2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Japanese Language		○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コルネリオプロコピオ文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association in Cornerio Procopio				
	2) 配属先名 (日本語) コルネリオ日本語学校 (英語) Cornerio Japanese Language School				
	3) 任地 パラナ州コルネリオプロコピオ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( クリチーナ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本協会では2008年から子供を対象に日本語を教え始めている。日本語学習支援の他、日系子弟及びその家族がソフトボール、サッカー、ゲートボールなどのスポーツを通じて憩う場所と機会を提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 他の町から招聘している現地教師一人で生徒30名の授業に対応することは困難であり、日系社会青年ボランティアから新しい指導法を学ぶことで、効率よく授業を進め、生徒の学習意欲と日本語能力を高めていくために本要請に至った。また、若い親世代も日本語と伝統文化の継承に意欲的で、ボランティアの派遣を以て、成人クラスを開設することも検討されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 日本語の授業を担当する。(週に3回。特に子供への会話では、理論的な教え方のみならず、子供が興味を持つような教え方を工夫することが求められている。) 2. 成人クラスを開設し、授業を担当する。 3. 現地教師に日本語の教授法を指導する。 4. 学校行事のための企画、準備、実施に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、机、椅子 他 日本語教材は、『きそにほんご』、『にほんご45時間』、『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE』など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 現地教師女性1名(47歳日本人) 学習者: 約30名(4歳~15歳 日系子弟)		5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 ・ 日本語教授法 ・ 性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(内陸性亜熱帯 ) 気温( 10 ~ 35℃位)		電気	☑ 安定 □ 不安定 □ なし	
	電話( □ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし )			水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 23 )

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目 (コード 7303 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 バドミントン	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Badminton			3	/
	指導科目(英)				23年7月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) リオ州日伯文化体育連盟  
(受入機関名)(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Rio de Janeiro State

2) 配属先名 (日本語) リオ州日伯文化体育連盟  
(英語) Cultural Association for Japan-Brazil in Rio de Janeiro State

3) 任地 リオデジャネイロ州リオデジャネイロ市  
首都( ブラジリア )から 南東 方向 1150 Km  
主要都市( リオデジャネイロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同連盟傘下には21の日系団体があり、連盟の年間行事を通じて他の団体との交流を図り、特に日本語教育、日本文化、スポーツ及び現地特有の農業等の普及と発展を支援している。年間事業予算45千米ドル。傘下のひとつであるリオ日系協会にバドミントンクラブがあり、約50名の選手が練習に励んでいる。また、リオ州バドミントン協会は、約150名の会員で運営されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2016年にリオデジャネイロで開催されるオリンピックに向けて各スポーツ振興を活発化させようとするなか、バドミントンの普及と発展も期待されており、競技者の技術水準の向上と同時に、資質を備えた指導者の養成が広く求められている。また、少年非行が深刻なリオ市において、スポーツを通じて地域の青少年の健全なる育成が図られることも期待されている。日系団体がこうした地域社会のニーズに対して貢献していくことは、ひいては日系社会の活性化や日系社会と地域社会の相互理解の深化に資することになるため、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
現地指導者と協力しながら以下の活動を行う。  
1. リオ日系協会(リオ市内)にて、選手ならびに現地指導者への技術指導を行う。(週3~4回程度)  
2. 市内外にあるリオ州バドミントン協会傘下のクラブでの技術指導とバドミントンの普及。(基礎トレーニングの方法からコーチング技術までの幅広い技術指導が期待される。)  
3. 他チームのコーチとも連携を図りながら、地域の競技の質向上と普及を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
市内の屋内練習場 (200㎡)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リオ日系協会バドミントングループ: 50名、内1名はジュニアクラスのブラジル代表 リオデジャネイロ連合会: 会員約150名 その他の地域: 約50名	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
--	--	---

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・教諭免許  
・学歴  
・経験 指導経験 2年以上  
・競技経験 5年以上  
・性別  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: ジュニア代表レベルの指導も求められるため  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
水道(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 19 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目 (コード 7502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Baseball 指導科目(英)			3	/
				23 年 7 月 から	
プログラム番号・名		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) アチバイア日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association for Nippo-Brazil in Atibaia				
	2)配属先名 (日本語) アチバイア日伯文化体育協会 (英語) Culture and Sports Association for Nippo-Brazil in Atibaia				
	3)任地 サンパウロ州アチバイア市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アチバイア日伯文化協会は、会員300名の地域日系人の親睦団体であり、主に①日本語学校の運営、②青少年のスポーツや和太鼓の技術指導及び資金協力、③日系人の医療保険手続き支援業務、④盆踊り・運動会・カラオケ大会等の親睦行事の企画・運営等を行っている。年間予算は約10万米ドル。2003~2005年にかけて、日系社会シニアボランティア(職種「ソフトボール」)が派遣された実績がある。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去に派遣されたソフトボール指導の日系社会シニアボランティアが、当初弱小であった地元ソフトボールチームをブラジル全国大会優勝まで導いた実績があり、これを踏まえ、地元の野球チームにおいてもボランティアによる技術の向上が期待されるようになった。また、競技を通じた地元青少年の健全なる育成が図られることを期待されて要請に至った。 なお、指導対象は日系人子女の野球チームに加えて、市役所教育局の管轄で運営されている非日系人のみで構成されている年少チームも含まれている(日系社会理解促進に貢献)。				
	2)期待される具体的業務内容 現地の指導者と協力しながら、地元野球チーム(日系、非日系)に対して主に以下の業務を行う。 1.市内にある屋内練習場で週4日(火、水、木、金の午後2時~8時)の野球指導実施。 2.市街地のグラウンドで週2日(土、日の午前9時~午後2時)の野球指導実施。 3.大会、練習試合時のサンパウロ市内外への遠征同行。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市内の屋内練習場(600㎡) 市街地のグラウンド 4面(40,000㎡)				
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化協会野球部担当部長: 男性1名/60代 野球指導担当者: 男性3名(元選手30代2名、50代1名) 指導対象者: 年少・ジュニアチーム(約6チーム、6~16歳)		5)業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 指導経験 2年以上 ・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(内陸性温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位)		電気	☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道	☑安定 □不安定 □なし)	

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 25 )

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目 (コード: 7502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Baseball			3	/
指導科目(英)					23年7月 から
プログラム番号・名		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) クリチーバ日伯文化援護協会 (受入機関名)(英語) Beneficence Association for Japan-Brazil in Curitiba				
	2) 配属先名 (日本語) クリチーバ日伯文化援護協会日系クラブ (英語) Nikkei Curitiba				
	3) 任地 パラナ州クリチーバ市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1500 Km 主要都市( クリチーバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約2万人の日系人が住むパラナ州クリチーバ市において日系社会の文化、福祉、スポーツの公的の中核機関としての役割を果たしている。主な活動は次の通り。文化活動: 日本語講座、茶道、華道、日本舞踊、和太鼓等、および移民祭、春祭り、芸能祭等を実施。社会福祉: 学生寮運営、介護施設支援。体育活動: 運動会、野球、ソフト、テニス、ゴルフ、卓球、ゲートボール等。年間事業予算は約35万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クリチーバの野球は、適切な指導者が不在だったことから、戦前・戦後の古い日本野球のまま練習方法などが非常に遅れ、選手の技量も低い。日本の最新の野球理論と基本に忠実な技術指導の基に、選手育成と指導経験の浅い若年のコーチ指導技術向上を図るべく、ボランティアの派遣の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 市内の野球クラブ計8チームの総監督して以下の活動を行う。 1. 投・功・守全般にわたっての選手に対する技術指導。 2. 指導者に対する、指導技術向上のための指導。(特に新人・若年のコーチ・監督) 3. 日本の最新の練習方法の導入。 4. 主要な大会に備えての練習計画等の立案。(練習時間: 火曜～金曜16時～12時、土曜終日、日曜午前)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド3面、屋根付バッティング練習場、各チーム 野球用具一式等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 監督6名、コーチ8名、マネージャー8名(野球専門職者は無し) チーム: 全8チーム、選手総数114名 最年少チーム4歳～8歳、最年長チーム20歳～29歳		5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 ( ) ○ その他 (日本語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: X) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 指導経験 3年以上 ・ 性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(内陸性温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 26 )

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目 (コード 7502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Baseball 指導科目(英)			3	/
				23 年 7 月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) インダイアツバ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association for Japan-Brazil in Indaiatuba
	2)配属先名 (日本語) インダイアツバ日伯文化体育協会 野球部 (英語) Baseball department of Culture and Sports Association for Japan-Brazil in
	3)任地 サンパウロ州インダイアツバ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000 Km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 200家族を超える会員を擁する本協会は、日本語学校の運営のほか、文化(カラオケ、太鼓等)、スポーツ、慈善事業などを実施し、地域における日本文化継承と青少年育成の拠点として活動している。年間事業予算は約23万米ドル。現在青年ボランティア(野球)が1名派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本協会ではスポーツを通じた地域の青少年の健全な育成を推奨しており、協会の会員・非会員を問わず、指導するという形を取っている。現在派遣中の青年ボランティアは野球技術の向上に加えて、日本的な礼節や躰に基づいた人間形成に取り組んでいる。右活動を継続支援しさらに拡大普及させることその他、野球道具やグラウンドなどに対して「整理・整頓・清潔・清掃・躰」の5Sの考えをさらに浸透させることが期待され、本件の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 現地野球担当指導者と協力しながら、地元野球チーム(日系、非日系)に対して主に以下の業務を行う。 1.市内練習場で野球の競技技術と日本的な礼節、規範意識、チームプレー等の考えに基づいた取り組み方を指導する。週5日(火、水、木、土、日)の午前3時間、午後4時間程度。 2.選手の父兄などが将来コーチになれるよう養成の支援を行う。 3.公式試合(大会)や練習試合時に市内外への遠征に同行し、直接指導を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド1面、ピッチングマシン、野球練習場1ヶ所、バット、グローブ、ボール(各選手が所有)

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化協会野球部担当部長: 男性1名/60代 野球指導担当者: 男性1名(元選手40代) 指導対象者: 年少・ジュニアチーム(約5チーム、6~16歳)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 ( ) ○その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル: X) □ (レベル: )
------------------	---	---	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
	・教諭免許 ・学歴 ・経験 指導経験 2年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号( NJ 309 - 10- F - 30 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目 (コード 7701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 柔道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Judo			3	/
	指導科目(英)				23年7月 から

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) ニッポ・カタリネンセ協会  
(受入機関名)(英語) Nipo Catarinense Association

2) 配属先名 (日本語) NGOオフィシーナドサペール  
(英語) NGO Oficina do Saber

3) 任地 サンタカタリーナ州フロリアノポリス市  
首都( ブラジリア )から 南西 方向 1500 Km  
主要都市( フロリアノポリス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
本協会は日本語学校の運営のほか、太鼓、折り紙、書道など日本文化の普及活動を実施。年間予算28千米ドル。配属先のNGOは1987年に設立。青少年の健全な育成を目的に、貧困層を対象とした情報処理、スポーツ、芸術、一般文化を教える教育機関として現在に至る。フロリアノポリス市から教師派遣(5名)の他、教材などの支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
「NGOオフィシーナドサペール」に通う子供の多くが家庭での問題を抱えている。彼らの精神的・肉体的に健全な成人への成長には、正しい社会生活を送る協調性を育てることが重要である。とりわけスポーツは非行防止や人間形成に大いに寄与するところがあり、専門的に指導することができるボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
青少年(非日系)を対象に、  
1. 柔道のルール・技術を指導する。  
2. 柔道を通して礼儀・しつけなども指導する。  
3. 可能であれば、他のスポーツも指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
教育センター(草の根無償資金で建設)1100m<sup>2</sup>、調理場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
配属先スタッフ:5名  
指導対象者:6歳~14歳の非日系

5) 業務使用言語  
● ポルトガル語  
( )  
○ その他  
(日本語)

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: X.)  
□ (レベル: )

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
・ 教諭免許  
・ 学歴  
・ 経験 競技経験 10年以上  
・ 性別 性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度  
x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



